

1. 自立支援のための、地域ケア個別会議 (毎月1回)

No.	開催日	性別	年齢	家族構成	介護度	現状の課題	介入の切り口
1	R3. 4. 19	女性	60代	夫・長女・孫 四人暮らし	要支援2	本人の目標と行動が伴っていないため、本人の目標達成に必要なリハビリテーションが入れられない (通所サービスを中止、訪問リハビリを週1回利用中)	目標達成に向けて必要なサービス整理整頓 目標の再設定
2	R3. 4. 19	女性	80代	夫 二人暮らし	要支援1	①頻回な外出で新型コロナウイルス感染のリスクの意識が低い ②外食が多く体重コントロール、栄養管理が不十分 ③理解力低下と被害的な発言があり認知面に不安がでてきた	感染に対するリスク管理 認知面への対応
3	R3. 5. 17	男性	70代	息子 二人暮らし	要支援2	①本人の介護拒否のためサービス介入の糸口がない ②精神疾患のある息子の介護負担が大きく、家族支援が必要	進行性の病状の状況に合わせた必要なサービスの導入 地域との連携・つながり
4	R3. 5. 17	女性	70代	夫 二人暮らし	要支援2	・進行性難病の病状変化にあわせた対応が必要	病状に合わせた必要なサービスの提供 家族の介護負担の軽減 地域との連携・つながり
5	R3. 6. 21	男性	50代	妻 二人暮らし	要支援1	・進行性の難病への支援について (仕事や趣味等の継続)	50代の若年の方への支援 (当事者の相談窓口やピアカウンセリング・ケアマネなどの支援者の支援)
6	R3. 6. 21	女性	80代	夫 二人暮らし	要支援1	・身体機能の維持 要介護2⇒要支援1 介護保険を卒業する意識が低い	介護保険サービスの卒業を見据え、卒業後の社会資源の確保 関係機関との連携
7	R3. 7. 21	男性	70代	独居	要支援1	① (生活保護) 金銭的な面での介入が難しい ② (退院支援も含め) サービス調整が難しい	担当課との連携し、必要なサービス調整
8	R3. 7. 21	女性	90代	息子 二人暮らし	要支援1	・服薬のコントロール管理が不十分	本人・息子への服薬指導
9	R3. 8. 23	男性	70代	長女、孫との 3人暮らし	要支援2	①本人の意欲低下による身体機能の維持 ②家族との関係性の悪さ	難病の進行状況に合わせてサービスの提供 家庭内で役割を持たせ、家族関係の悪さを修正
10	R3. 8. 23	男性	70代	妻・長男家族	要支援2	・抗がん剤を使用しながらの在宅療養の継続	今後の病状の変化に合わせたプランの提供
11	R3. 9. 13	男性	80代	妻と二人暮らし	要支援2	・在宅での入浴介助方法 (コルセット使用)	安静度に応じた入浴介助支援がサービスの提供 (要支援者が利用可能)
12	R3. 9. 13	男性	70代	妻 二人暮らし	要支援2	・医療処置拒否者の主治医とサービス担当者との連携	必要な医療処置の提供 医師とケアマネジャーの連携 後方支援
13	R3. 10. 18	女性	80代	夫 二人暮らし	要支援2	①本人の活動状況に応じた住環境整備や運動支援 ②家族 (認知症の夫) への支援	必要なサービスの提供 夫や家族の支援
14	R3. 10. 18	女性	70代	夫と 二人暮らし	要支援1	・疼痛コントロール不良による体力の低下	介護サービスを卒業を見据えた他のサービスの検討 運転免許の返納
15	R3. 11. 15	女性	80代	次女世帯	要支援2	・自己過信による転倒リスク	転倒リスクに対する住環境の調整
16	R3. 11. 15	女性	70代	長男家族	要支援2	・認知症の進行	認知症の進行にあわせたサービスの調整 活動の幅の拡大
17	R3. 12. 20	男性	60代	父・長男同居	要支援1	①安全な移動手段の確保 ②家族支援	筋力維持のためのサービス内容の調整 家族の負担の確認
18	R3. 12. 20	男性	50代	妻・娘 同居	要支援1	①職場復帰に向けてのリハビリの継続 ②経済的な公的支援・障害福祉との連携	若年者向けのサービスの充実 障害分野との更なる連携 (復職について等)